

企業連携出前授業 第8回

- ◆ 日 時 令和元年10月29日(火) 13:35~14:20
- ◆ 企 業 (有)米村木工
- ◆ 講 師 柏 健 様・平尾 祐太 様
- ◆ 小学校 倉吉市立成徳小学校
- ◆ 対 象 4年生 27名
- ◆ 内 容 最新技術で作るけん玉



発明楽の紹介

(有)米村木工は、鳥取県(現在の湯梨浜町)で誕生したグラウンド・ゴルフの木製クラブを主に作製してきた会社であり、その木材加工技術を用いて、世界的にブームとなっていたけん玉作りに挑戦してきた会社であると説明を受けました。けん玉がどのような工程で作製されるか、動画などを見て学び、さらに、最新のレーザー加工技術や微細色付技術を使って様々な色や模様が付けられたけん玉の実物を、手で触ったり間近で見たりして微細加工のすごさを実感しました。

その後、児童一人一人に用意された、無地のけん玉に各自が思い思いの色を塗って世界に1つしかないオリジナルのけん玉作りを行いました。そのオリジナルけん玉を使って、「もしかめ」などの基本動作から「まわしけん」などの高度な技を各自が試す実技体験を行いました。最後に、発明楽という本の紹介と、けん玉作りにおける発明楽の適用事例を紹介して授業を終えました。



(有)米村木工 柏さんと平尾さん



★児童アンケートより★

- ・けん玉を作るには、いろいろな工夫があることが分かりました。
- ・けん玉の作り方、もようのかき方が、動画や画像で分りやすく説明されて良かった。
- ・レーザーを使って作ることが分かった。丸くけずるところが一番すごかった。
- ・けん玉を作る工場が青谷にあることを初めて知りました。
- ・けん玉を丸くするだけで何秒かという速さにはおどろきました。